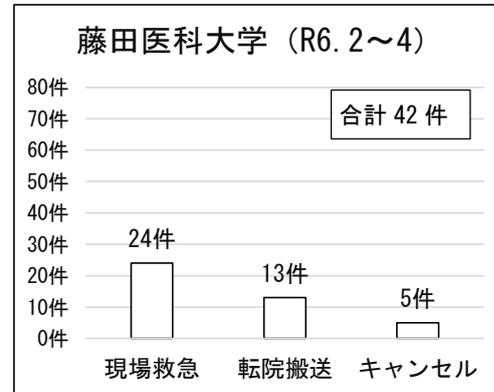
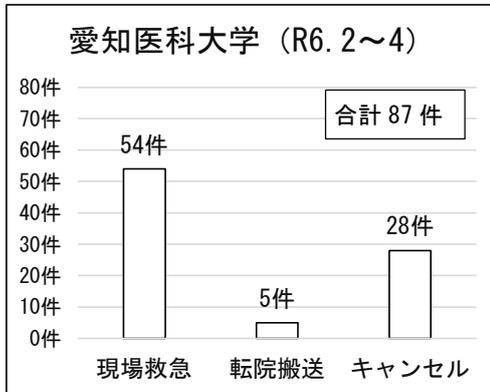


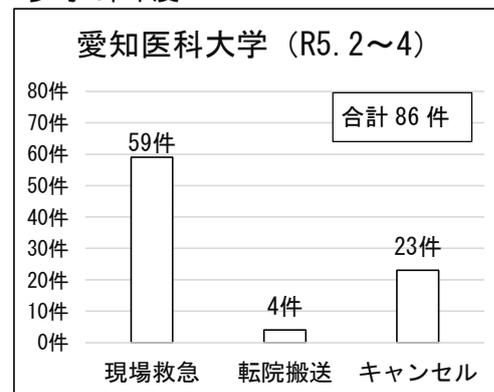
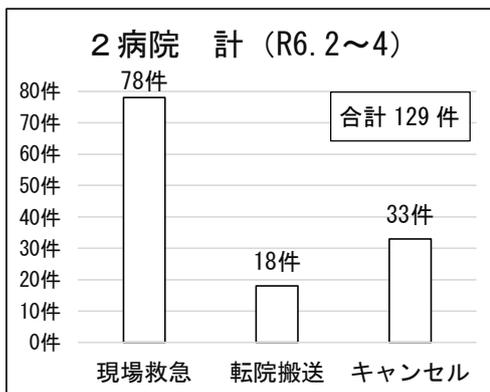
施行開始後3か月間の運航実績について（令和6年2月～4月）

1. 出動件数及び不応需案件への対応

(1) 出動件数について



<参考>昨年度



(2) 不応需案件について

令和6年2月から4月までの3か月間における不応需件数

愛知医大 35件（うち12件は藤田医大が対応）

藤田科大 15件（うち4件は愛知医大が対応）

※2病院ともに不応需だった34件のうち33件は天候不良によるもの。

うち1件は愛知医大が別事案対応、藤田医大が機体不具合によるもの。

2. ドクターデリバリー

○愛知医科大学

行っていない。

○藤田医科大学

令和6年2月～4月の3か月間で3件。

①2月1日、天候不良(強風)による未出動。(あいち小児→海南病院)

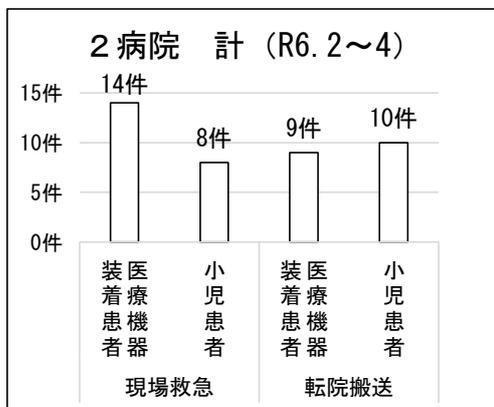
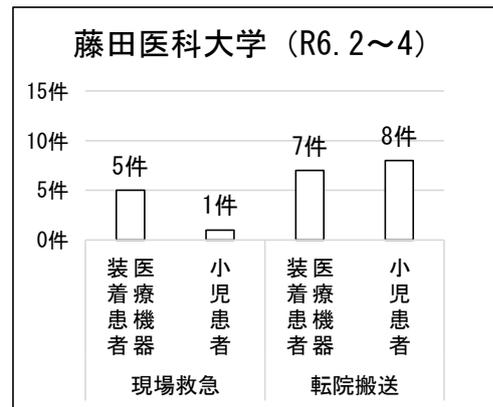
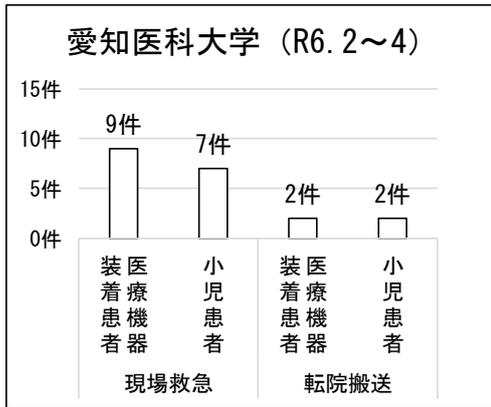
②3月6日、あいち小児→豊橋市民病院。1歳、てんかん重積発作。

復路は抗てんかん薬持続静注しつつへり搬送。

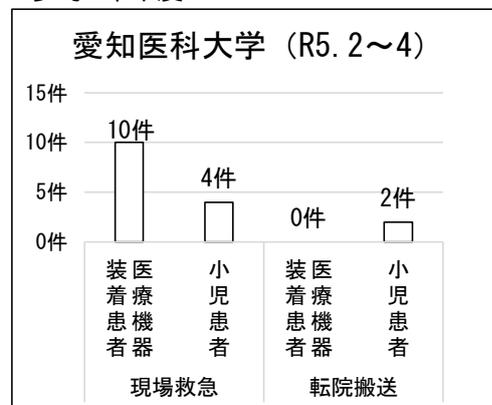
③4月15日、あいち小児→中京病院。1歳、急性呼吸不全・単心室症・房室中隔欠損症。一酸化窒素(NO)使用のため、復路は陸路。

※全て、あいち小児への病院間転送を前提とした医療従事者等搬送の要請

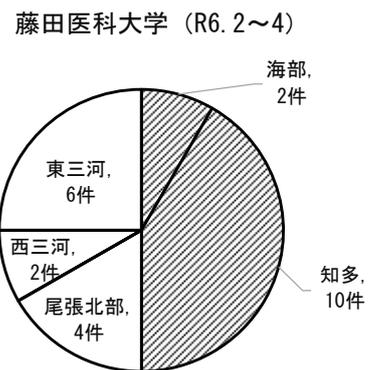
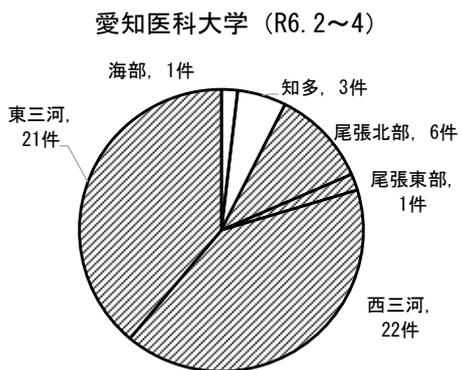
### 3. 医療機器装着患者、小児搬送患者



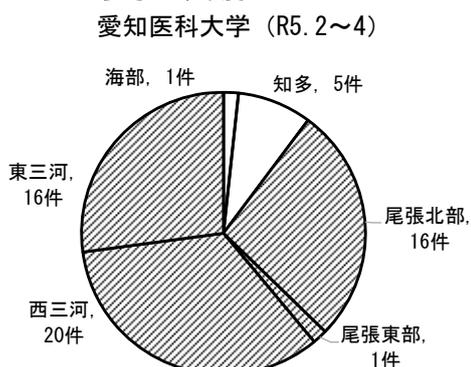
<参考>昨年度



### 4. エリア分けについて



<参考>昨年度



※網掛けは担当エリアを示す

【愛知医大病院】

尾張北部、尾張東部、西三河、東三河

【藤田医大病院】

名古屋、海部、知多

※エリア分けに関して、消防への要請の際に混乱が生じたか。

○愛知医科大学

当院の混乱はない。愛知医大病院から藤田医大病院へのホットライン転送を行えるよう準備して実行している。藤田医大病院から愛知医大病院への転送機能については準備中と伺っている。

○藤田医科大学

把握している限り、混乱を生じた事案はない。

5. 隣県応援について

(1) 隣県への応援について

○愛知医科大学

岐阜県 2件

○藤田医科大学

実績なし

(2) 隣県からの応援について

1件(2月28日) 田原市消防本部⇒静岡県西部ドクターヘリ

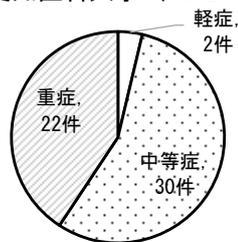
※ 愛知医大：別事案対応中 藤田医大：機体不具合 によるもの

6. 重症度について

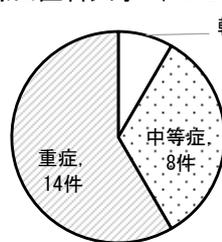
(1) 現場救急

<参考>昨年度

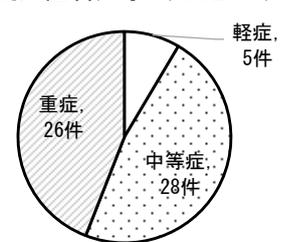
愛知医科大学 (R6. 2~4)



藤田医科大学 (R6. 2~4)



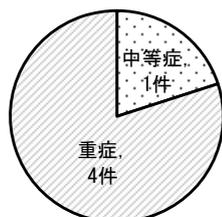
愛知医科大学 (R5. 2~4)



(2) 転院搬送

<参考>昨年度

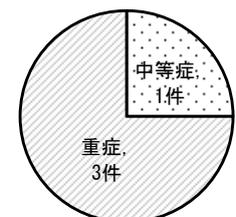
愛知医科大学 (R6. 2~4)



藤田医科大学 (R6. 2~4)



愛知医科大学 (R5. 2~4)



7. 消防機関へのアンケート結果(抜粋)

- ・ 検証会の委員である5消防本部すべてにおいて、2機体制になったことにより特に混乱は生じていない。